

舟山やすえ レポート



発行元: 舟山やすえ事務所
〒9900039
山形県山形市香澄町3丁目2番1号
山交ビル8階
TEL : 023-627-2780
FAX : 023-674-0278



2017年6月2日号

※国会の会期は6月18日。延長はあるのか？

加計学園問題 更に追及！ 獣医師は本当に不足しているのか？



物(犬猫などのペット)も、数が減少している一方で、新たな獣医師の数は微増しており、産業動物医の確保が困難な地域もあるものの(地域偏在)、全体として獣医師の数は足りていると主張しています。

そのような中、国家戦略特区ワーキンググループでは、不足があるだろう、新たな需要があるはずだ、さらには、文科省が需給なんて考える必要はないのだから、新設を認めるべきだ、と一方的に、高圧的に具体的計画や必要性が不明確なまま獣医学部の新設を決め、加計学園だけが応募できる条件がつけられました。

さらには、「総理のご意向」と書かれた一連の文章の存在や、具体的な圧力があつたことを、文科省OBで前事務次官の前川喜平氏が発言、この真偽を明らかにすべきです。そのためにも、関係者の参考人招致や証人喚が必要と昨日も訴えました。

多くの国民が政府の説明に納得していません。今後もしっかりと事実を追及してまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



答弁する義家文部科学副大臣

6月1日の農林水産委員会において加計学園問題における獣医師問題について、引き続き政府に質問しました。

昨日の質疑のポイントを簡単に解説します。

文科省は、獣医師を養成するための大学の定員を考える際に、質の確保の面からも、需要と供給のバランスを考えるべきであり、定員管理(つまり、新たな学部の設置とか学部定員の増加をチェックすること)の必要性を現在でも主張しています。

また、農水省は、産業動物(牛や豚などの家畜)も小動

県の創生をさらに加速させるため 山形県開発推進協懇談会に参加!



5月28日(日)、山形グランドホテルにて山形県と県議会、市町村などで構成する県開発推進協議会が主催する山形県開発推進懇談会に出席し、地域の課題解決に必要な施策を政府に求める提案内容について、意見交換を行いました。

雇用の安定や、ものづくりへの支援、農地集積や30年度以降の米政策への不安、再エネ推進に向けての制約となっている送電網の整備など、様々な重要課題が提起されましたが、政策立案の基本は現場の声です。しっかりと地元の声届け、実現に向けて取り組んでまいります。

一行PR:JR東日本労組の「セミナー」137号に昨年12月の講演「TPPの経緯と背景、問題点」が掲載されました。